

2019年度 サビエル高等学校 学校評価書

【教育方針】

～愛と奉仕に生きる～

本校はキリスト教精神に基づいて、真・善・美を追求し、
知・情・意の調和のとれた円満な人格の育成を目指しています。
学力向上 愛と奉仕 国際交流 を通して21世紀を創る社会人を育てます。

【3つの教育目標】

I 祈る(心を育てる):祈りを通して、自分自身や他者をありのままに受け入れよう。

II 学ぶ(知性を磨く):神から与えられた能力をともに伸ばそう。

III 行動する(他者のために、他者とともに生きる):地球社会の一員として、できることから始めよう。

【スクールモットー】

For Others, With Others

～他者のために、他者とともに～

理事長



2019年度 第2回 サビエル高等学校 教職員による学校評価

評価基準： 4…そう思う 3…どちらかといえばそう思う 2…どちらかといえばそうは思わない 1…そう思わない

意見・要望欄について

○…高評価

△…低評価、今後の課題

| 自己評価 | | | | 学校関係者評価 | |
|----------------|---|------|---|--|------|
| 領域 | 評価の観点 | 評価 | 気づき等 | 意見・要望等 | 評価 |
| 主に学校運営全般に関する事柄 | 1 学校は、建学の理念「愛と奉仕に生きる」のもと、教育を行っている。 | 3.88 | 1, 2について …教職員は「建学の理念」、「教育目標」をしっかりと意識して、様々な教育活動に取り組んだ。アンケート結果については、昨年度の評価よりも良好な結果となった。特に宗教部では年間を通じて主教的な行事、ボランティア教育、人権教育など幅広く企画運営を行った。 3について …登下校中の安全確保という観点から、携帯電話(スマートフォン含む)の校内持込を許可している。台風や悪天候時の連絡など、生徒が登校時間帯の連絡にも役立ったと感じている。保護者、生徒のアンケート結果もおおむね良好である。教員による朝の通学路の見回りも効果があったように思う。 | 1～9までについて前年度よりA、Bの評価が上がっている。 △7のボランティア活動については、保護者はA、Bで100%を占めている。ただ参加者が減っているとの懸念があるようで、サビエルの建学の精神にも通ずるところなので、今後も力を入れていってほしい。 ○8については「アジアの架け橋」の効果が出てきているのではないかと思う。留学に行く生徒も増えると、他の生徒の刺激になるだろうと思う。 △4についての教職員の意見(職員会議以外の情報共有)は、具体的にどのような情報をどのように共有するのかの見極めが必要だと思う。多すぎても先生方が混乱するのではないか。 △8について、来年度の短期海外研修参加希望の生徒もいるであろうから、生徒・保護者に準備状況や日程などの現状をもっと伝えるべきでは。コロナでどうなるか、また、決定するしたらいつなのか透明性が大事だと思う。 9のホームページについて △自分が見たい情報まで辿り着けない。ぱっと見た目は良いが、利便性に欠けている。 ○ホームページのリニューアルはとても良かったと思います。今後、塾に対し、もっとサビエルの良さをアピールできたら生徒確保につながると思います。 ○ホームページのリニューアル、グローバル人材の育成について高評価を得ており、ICTの活用も成果が生まれてきているように思う。情報発信、情報共有は、教職員、生徒、保護者、そして地域社会をつなぎ、信頼関係、満足感(自分も参加しているという感じ)等を高める基本的ツールであり、効果が出ていると思う。 | 4.00 |
| | 2 学校は、3つの教育目標【①祈る(心を育てる) ②学ぶ(知性を磨く) ③行動する(他者とともに、他者のために生きる)】に基づいて、教育を行っている。 | 3.80 | 4について …昨年の回答に比べて、評価が若干高くなった。今後さらに協力体制を強固なものとしていきたい。今年度は、業務の多忙さによる連携不足は否めないところもあった。教職員からは次のような意見も出た。 ・教員がまとまって使える時間があまりなく、学年、教科内で議論する時間がとりにくい。長期休暇中についても行事が多く難しいところがある。 ・各学年、分掌、教科ごとの会議は定期的に開かれているが、それらの情報共有が、職員会議以外にもあれば理想的だと考える。 | 4.00 | |
| | 3 学校は、生徒の安全確保を最優先し、危機管理を根拠とした運営を行っている。 | 3.80 | 5について …おおむね良好な結果となった。年を追うごとに、ICT機器を活用した情報発信も質量ともに良くなっていると感じる。教員と保護者、保護者同士の情報交換の場ということで地区会を行っているが、今年度はグループ分けを見直し、県内4グループとし、すべて学校で開催した。 | 3.67 | |
| | 4 教職員間(学年間・教科間・その他)の協力体制ができている。 | 3.28 | 6について …教職員と生徒の評価には若干の差がある。昨年より若干評価は上がっているが、生徒の11.8%は現状に満足できていない部分がある。 生徒が主体となる行事運営を心がけなければならない。各行事での活動の評価、振り返りをもっと活かしていく必要がある。 | 2.67 | |
| | 5 学校は保護者への情報提供や保護者への連携を十分にしている。 | 3.76 | 7について …生徒、保護者アンケートともに良好な結果であった。今年度も担当教員が中心となり様々なボランティアの機会を生徒に提供できた。ただ、これまでに比べて参加者の総数が少なくなってきたと感じる教員もいた。 | 4.00 | |
| | 6 各種学校行事について、充実して行われている。 | 3.40 | 8について …おおむね良好な結果であった。「アジアの架け橋」プロジェクトから6名、トルコから1名、カナダから1名と多数の留学生を受け入れた。残念だったのは、コロナウイルスの影響で、多くの留学生が早期に帰国しなければならなくなったことである。韓国聖母女子高校との交流事業では6月に15名の聖母生をHS受け入れ、12月に本校生徒12名が韓国を訪問した。夏休みにはアメリカのサンディエゴにて2週間の海外語学研修を行った。来年度についても引き続き、留学生受入、姉妹校交流事業、海外語学研修を続けたいが、コロナウイルスの影響により不明な点も多い。 | 3.33 | |
| | 7 学校は、ボランティア活動を通して他者のために生きる人材となるよう指導している。 | 3.76 | 9について …前年に比べ、自己評価が上がった。ホームページ自体をリニューアルして、より多くの中学生やその保護者の目に留まるように運用できたのではないかと思う。情報発信もしっかりと行った。 | 3.67 | |
| | 8 学校は、国際交流活動を通して、グローバルな人材となるよう指導している。 | 3.72 | | 4.00 | |
| | 9 HPなどにより、広報活動が十分に行われている。 | 3.64 | | 3.67 | |

| 自己評価 | | | 学校関係者評価 | | |
|--------------|---|------|---|---|------|
| 領域 | 評価の観点 | 評価 | 気づき等 | 意見・要望等 | 評価 |
| 主に学習指導に関する事柄 | 10 私は、「分かりやすい・深く考える」授業を目指して、教材研究に取り組んでいる。 | 3.56 | <p>全体としては、一昨年から各教科で取り組んでいるアクティブラーニング、ICT機器を活用した授業が浸透しており、今後も進めていきたいと考えている。教員からも、もっと研究・改善に時間をとりたいといった意見が出ている。生徒アンケートの「私は今の授業に満足しているか」という項目について、昨年度は16.8%の生徒が「どちらかといえばそうは思わない」、「そう思わない」を選んでしたが、今回は10.7%と、若干ではあるが評価は上がった。今後は単元テストなどによる学力の定着、評価について改善を図ってきたい。</p> <p>10について …教員による相互授業参観と授業後の研究会を月1回のペースで実施した。授業者はもちろん、参観した教員にとって非常に有意義なものとなっている。</p> <p>12について …生徒一人ひとりにiPadを貸与し、授業、自学自習、情報共有などに活用した。教員のスキルも上がり、特に3月の休校期間中には、動画による授業、双方向制を重視した授業など各教科で工夫し、生徒の学力向上に努めた。</p> | <p>△単元テスト導入により、保護者、生徒からの評価が気になるころではあったが、評価は2018年度よりも良いと思う。学力の定着、評価についての改善に期待したい。</p> <p>○休校中もiPadを活用した通常通りの時間割、動画による授業等、子供達も良い緊張感をもち学習に取り組むことができたと思います。</p> <p>授業、学習指導についても良い評価を得ていると思う。△ただ、保護者はAが3～5割で、すごく満足していると思っているわけではないようである。家庭学習の主観は家庭の問題もあると思うが、iPadで授業の復習ができる(授業を自宅で見ることができる)等、工夫できることがあるかもしれないと思う。</p> | 4.00 |
| | 11 私は、授業の進め方を、ALなどを取り入れながら、常に工夫・改善しながら適切に行っている。 | 3.25 | | | 3.33 |
| | 12 私は、ICT機器の特性を活かした授業を行っている。 | 3.38 | | | 3.33 |
| | 13 私(各教科)は生徒や保護者が納得のいく評価基準を設定している。 | 3.46 | | | 3.33 |
| 主に進路指導に関する事柄 | 14 私は、各学年・教科の目標達成に向けて指導法を改善したり、研究したりしている。 | 3.38 | <p>おおむね良好な結果となった。進路指導についての項目は、生徒、保護者アンケートについても9割以上が「そう思う」「どちらかと言えばそう思う」の回答であった。</p> <p>14について、教員の中から、研究・改善にしっかりと時間が取れていないといった意見も出ている。11と同様、時間がなかなか十分に取れない現状があるのかもしれない。このことは学校全体として改善していかなければならない問題である。</p> <p>15については次のような意見も出ている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年間を通した企画、他の行事との連携が取れればなおよい。 ・進路計画(受験への意識づけ、キャリア教育)については学年に多くが任されていると感じる。状況に合わせて柔軟に行うことも必要であるが、私学として、体系的な進路方針を打ち出すことも可能だと思う。自分のキャリア計画表みたいなものを学年を重ねるにつれて深めて表すできるようにしたり、職業体験のようなものを体験させることで、3年に向けてより具体的に進路を考えられるようになると、1年生も上級生の様子を見ていて、刺激となるも感じる。 <p>16について…昨年来、Classiを利用しての情報発信も多く行った。</p> <p>17について…個人指導についても担任・副担任、教科担当が、面談などを行うことで良好な結果となっている。</p> | <p>○進路計画についての先生方の意見は、とてもよいことだと感じます。</p> | 3.00 |
| | 15 LHR等を利用して計画的な進路指導がなされている。 | 3.42 | | | 4.00 |
| | 16 進路指導部からの情報の提供が適切になされている。 | 3.56 | | | 3.33 |
| | 17 進路に関する相談や個人指導が適切になされている。 | 3.71 | | | 3.67 |
| 主に生徒指導に関する事柄 | 18 全教職員が同じ方針で適切な生徒指導を行っている。 | 3.40 | <p>18、19について …昨年と比べて、評価が上がっている。特に18については0.57ポイント上がった。しかし生徒アンケート結果を見ると特に多いということではないが、8.8%の生徒が「どちらかというと思わない」、「そう思わない」を選んでる。今後も、職員会議などを通して、教職員間の共通理解を図っていく必要がある。教員からは次のような意見も出ている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生徒のポジティブな言動をピックアップする生徒指導に、もっとシフトしていくと良い。 <p>20について …生徒の個性、そのときの状況に応じて声かけ、対応は変わってくる。多様な生徒に対応するための教職員のスキルを研修などで向上させたい。</p> <p>21について …相談体制として養護教諭、スクールカウンセラーを2名配置を配置して対応した。今年度も、活用される機会が多かった。</p> <p>22について …生徒および保護者アンケートの結果では、「どちらかというと思わない」、「そう思わない」の回答が昨年よりも高評価となった。今後も生徒一人ひとりに目を配ってきたい。教員からは次のような意見もあがった。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校全体としては生徒指導部の嫌がらせ行為についてのアンケート等で早期発見、防止に努めているが、対処の仕方について学年間の共通理解が必要。 <p>23について …しっかり活動できている部活とそうでない部活の差が大きいように感じる。生徒、保護者アンケートについても低い評価となった。部活動時間の確保、指導方法の改善など、今後も学校全体で取り組んでいかなければならない。</p> | <p>△学年間だけの共通理解だけだと不十分な気もする。問題があれば学校全体、教員全員にシェアすべき。そうすることで、その学年担当ではない先生からも生徒一人一人に対して目が行き届きやすいのではないかなと思う。</p> <p>今回は新型コロナウイルスによる様々なストレスや進路への不安等に対し例年以上の対応、指導が必要になってくると思います。</p> <p>○全体的に高評価を得ており、学校全体の雰囲気も良くなっているように感じる。先生方の意見も前向きなものが多くなっていると感じる。△ただ、にもかかわらず生徒アンケート、保護者アンケートの22、23について生徒、保護者ともにAが50%以下なのはなぜか？”絶対にサビエル”という魅力がまだ打ち出せていない？この積極的Aが増えることが今後の課題だと思う。</p> | 3.67 |
| | 19 私は、校則を熟知しており、問題行動が発生した場合などの対処についても理解している。 | 3.29 | | | 3.67 |
| | 20 私は、授業中のみならず、学校生活においても生徒には適切な声かけを行っている。 | 3.32 | | | 4.00 |
| | 21 学校は生徒の心身の悩みに応える体制や指導ができている。 | 3.64 | | | 4.00 |
| | 22 学校は、いじめの早期発見、防止など、いじめに対する対応を十分に行っている。 | 3.60 | | | 4.00 |
| | 23 私は部活動の指導を十分にしている。 | 2.86 | | | 3.00 |

学校評価総括

- それぞれの担当部署において、目標達成のため様々な方策に取り組んだ。関係者評価の中で、全体で見ると生徒・保護者アンケートの結果は良好であるが、「この学校に入学してよかった」、「知人や友人に、サビエル高校への入学を勧める」の項目があまり高くないとの意見があった。まったくそう感じるところであり、以下に反省点、気づきなどを基に、改善を図りたい。
- 教育目標を踏まえた生徒への指導を今後も継続していく。ルーブリックアンケートについては、2回目が実施できなかった(コロナウイルス感染症による休校のため)が、各教科等、関係する部分のアンケートを実施した。ほとんどの教科では年度始めに比べると評価が上がっている。この評価を取り入れたことで、建学の理念をもとにした教育がどの程度達成できているかを検証する一助となっている。
- 学校の危機管理運営についてはこれまで通り継続して運営していく。今後は学校としてのコロナウイルス感染症対策に力を注がなければならないだろう。
- 教職員間での効果的な協力体制が引き続き課題である。時間的な制約も多い中、関係者評価でもあったように、効率の良い情報共有が必要である。
- 学校から保護者への連絡・情報提供についてはメール配信、Classiなどの利用により、大変効果があったと感じる。今後についても保護者との連携をより強めていきたい。
- 学校行事については、各行事ごとの振り返りに力を入れた。今後はさらに生徒主体となるような行事企画にしていかなければならない。
- 国際交流事業として、韓国聖母女子高校との交流(6月受入、12月訪韓)や、留学生受入(2019年度はアジアからの留学生6名・トルコからの留学生1名・カナダからの留学生1名)を行った。学校関係者評価にもあるが、これらは生徒にとってもよい刺激を与えている。本校企画の短期海外研修(アメリカ・サンディエゴ)については、実施期間を夏から翌年の春にをずらす予定であるが、準備期間が従来よりも長くとれることを活かし充実したものとした。
- 広報活動については、広報部を中心に中学校、塾への訪問、オープンスクール、学校説明会などの企画運営、学校案内、ポスター制作、さらにホームページのリニューアルを行った。ホームページについては、関係者関係者評価では様々な意見をいただいたので、それらを参考に改善していきたい。
- 学習指導に関する部分については学校の核となる部分であり、学校内でのアクティブラーニング型授業、ICT機器の活用も軌道に乗りつつある。今年度について言えば単元テストの導入が大きな変化である。
- 関係者評価でも指摘があったが、単元テスト導入により、保護者、生徒の評価が昨年よりも上がったことは非常に励みになる。今後も生徒の学力定着を第一に考え改善していきたい。
- 教員の学習指導向上のため、年間8回の研究授業を行った。他教科の授業からも得られることが多くあり非常に有意義であった。
- ICT機器を活用する授業については、教員もかなり慣れてきたようである。年度末新型コロナウイルスの影響による休校期間は、ICT機器の活用機会が飛躍的に増え、それが教員のスキルアップにもつながった。
- 生徒の家庭学習の習慣化について、生徒満足度アンケート・保護者満足度アンケートの結果は他の項目に比べて満足度が低い。ICT機器の利用した学習時間調査などを行い、生徒の実態を把握、意識向上に努めているが、このことについては今後も地道に続けていきたい。
- 進路指導に関する部分について、保護者、生徒アンケートともにおおむね良好な評価となっている。これらの結果が、卒業後の進路実績にも活かせるよう努力していきたい。今年度の進路実績については国公立大学10名、私立大学46名、短期大学3名、専門学校9名。就職1名予備校等3名となった。国公立大学について言えば、13.8%の合格率である。さらに、国公立大学進学を目指す特別進学コースだけで見ると41.0%の合格率となった。
- 進路指導に対しても積極的にICT機器が利用できていると感じる。
- 今年度は新型コロナウイルスの影響のため中止となってしまったが、3月に行う進路行事(大学講師等による出前授業)も生徒の進路決定の一助となっていると感じる。来年度はぜひ実施したい。
- 進路計画(受験への意識づけ、キャリア教育)について私学として体系的な進路方針を打ち出すことはとても重要だと考える。教員の意見として出ていた「自分のキャリア計画表のようなものを学年を重ねるにつれて深めて表現できるようにさせたい」、「職業体験のようなものを体験させることにより、3年生に向けてより具体的に進路を考えられるようにさせたい」など、改善、実現させていきたい。
- 生徒指導に関する部分について、教員の生徒への関わり方については小規模校ならではの近い距離感があり、それがサビエル高校の良さの一つであると感じる。評価についてもおおむね良好な結果となっている。部活動については様々な問題、制約もある中、活発に活動する部活動も増えてきている。(剣道部…中国大会出場、美術部…全国総合文化祭参加(作品出品)、演劇部…山口県大会出場、合唱部…NHK山口県合唱コンクール出場 など)
- その他、改善点すべき項等は以下の通りである。
- 生徒アンケートの結果から見ると、生徒指導面での教員間の指導の差を多少なりとも感じているようである。機会あるごとに教職員間の共通理解の徹底に努めていかなければならない。
- 教員と生徒への関わりについてはおおむね良好と言えるが、特に担任はその関わりが大きく、一人では対処が難しい場面も出てくる。その時の協力体制であったり、生徒への対応方法であったりといったことを学年、生徒支援担当が協力し対応していかなければならない。特に最近では、様々な事情を抱えた生徒も多く、その関わりには特に気を配らなくてはならない。情報共有と対応について諸会議での徹底をしていく。
- 部活動に充てる時間、指導者の確保などやはり難しい面が多い。部活動の統廃合なども視野に入れ改善していく必要がある。

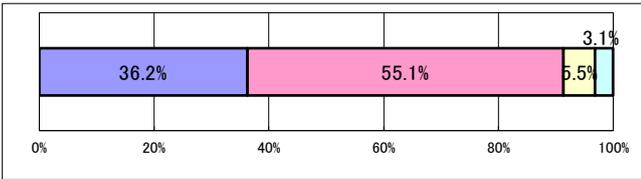
2019年度 生徒満足度アンケート(第2回) 集計結果 その1

実施日:2020年3月13日

対象:生徒(1, 2年生)

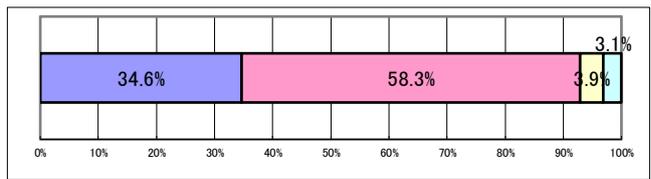
評価基準[A:そう思う B:どちらかといえばそう思う C:どちらかといえばそうは思わない D:そう思わない]

1 私は、建学の理念「愛と奉仕に生きる」を常に念頭に置いて、学校生活を送っている。



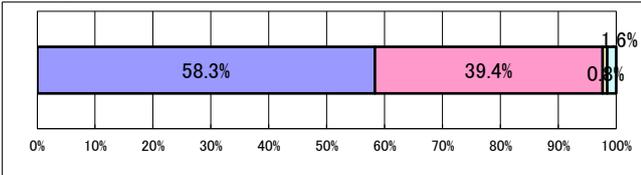
A B C D (人)
46 70 7 4 (人)

2 私は3つの教育目標(①折る(心を育てる) ②学ぶ(知性を磨く) ③行動する(他者とともに、他者のために生きる))を常に念頭に置いて、学校生活を送っている。



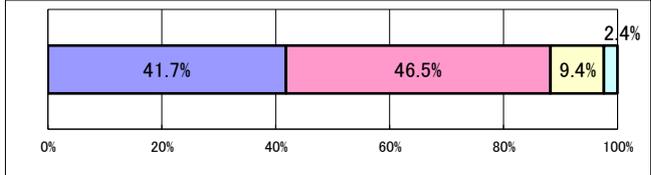
A B C D (人)
44 74 5 4 (人)

3 学校は、生徒の安全確保を最優先し、危機管理を根拠とした運営を行っている。



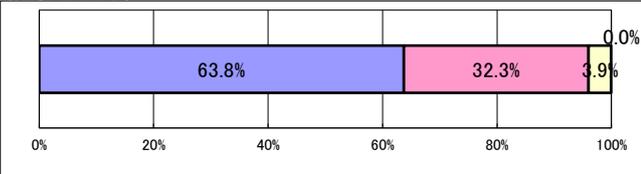
A B C D (人)
74 50 1 2 (人)

4 学校行事に満足している。



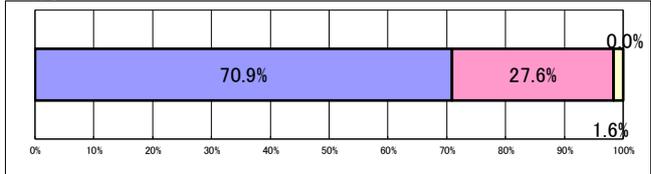
A B C D (人)
53 59 12 3 (人)

5 学校は、ボランティア活動を通して、他者のために生きる人材となるよう指導している。



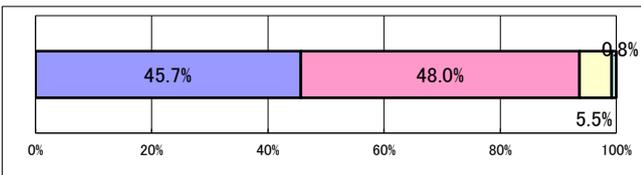
A B C D (人)
81 41 5 0 (人)

6 学校は、国際交流活動を通して、グローバルな人材となるよう指導している。



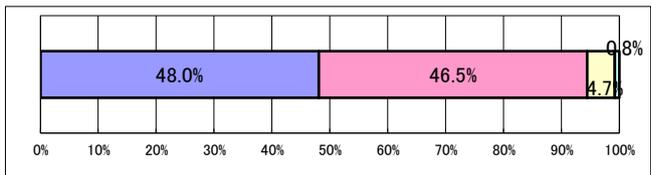
A B C D (人)
90 35 2 0 (人)

7 先生方は興味・関心が持てる授業を行っている。



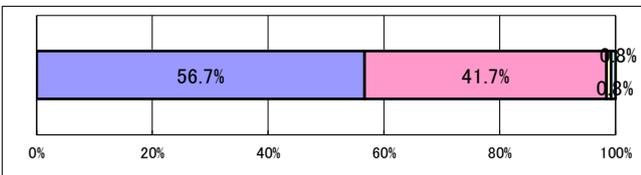
A B C D (人)
58 61 7 1 (人)

8 先生方は熱心に解りやすい、深く考える授業を行っている。



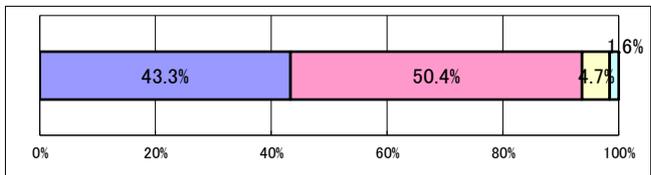
A B C D (人)
61 59 6 1 (人)

9 私は意欲的に授業を受けている。



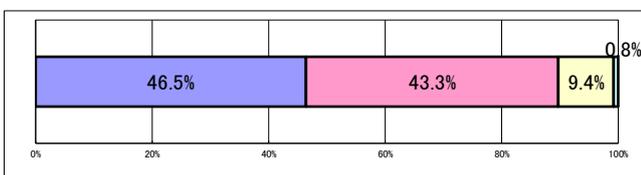
A B C D (人)
72 53 1 1 (人)

10 私は、今の授業に満足している。



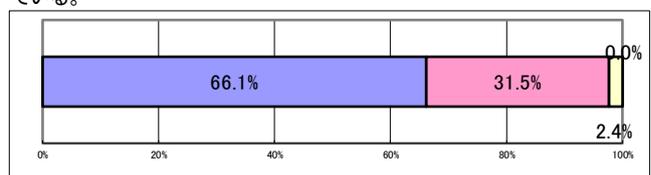
A B C D (人)
55 64 6 2 (人)

11 私は、家庭学習の習慣が身についてきた。



A B C D (人)
59 55 12 1 (人)

12 学校は、個別懇談等、生徒の適性や希望等を活かした進路指導を行っている。



A B C D (人)
84 40 3 0 (人)

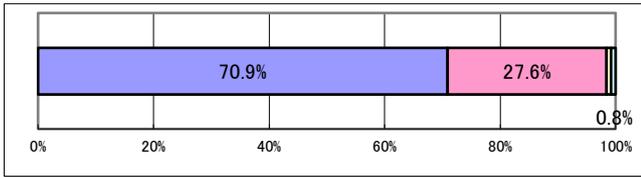
2019年度 生徒満足度アンケート(第2回) 集計結果 その2

実施日:2020年3月13日

対象:生徒(1, 2年生)

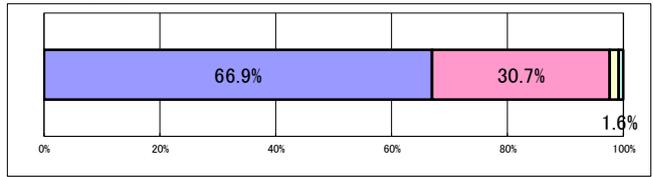
評価基準[A:そう思う B:どちらかといえばそう思う C:どちらかといえばそうは思わない D:そう思わない]

13 学校は、早期から進路に対する目標の意識づけを行っている。



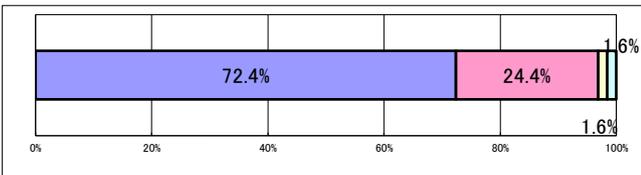
A 90 B 35 C 1 D 1 (人)

14 進路について考える際、学校内で必要な資料の閲覧、情報検索などが十分にできる。



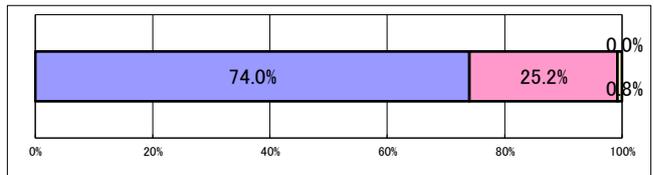
A 85 B 39 C 2 D 1 (人)

15 私は、基本的な生活マナー・交通ルールが身についてきている。



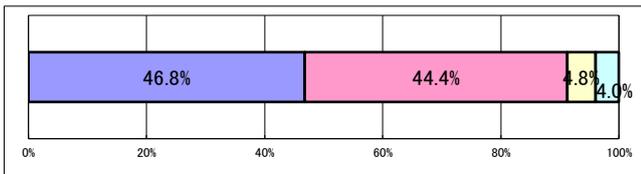
A 92 B 31 C 2 D 2 (人)

16 私は、髪型、服装などサビエルらしい身なりをしている。



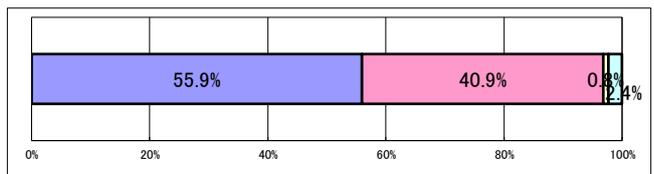
A 94 B 32 C 1 D 0 (人)

17 どの先生も同じ方針で生徒指導を行っている。



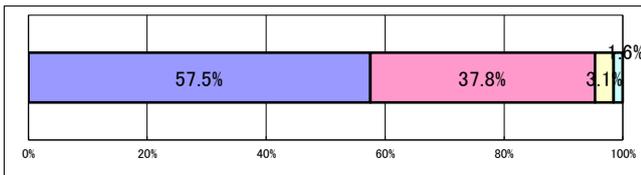
A 59 B 56 C 6 D 5 (人)

18 先生方は生徒の間違った行動に対して適切に指導している。



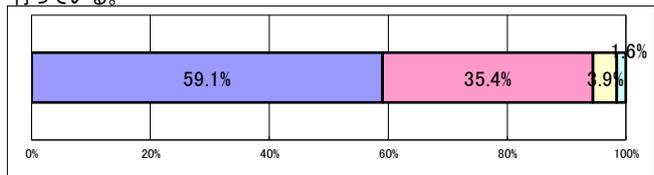
A 71 B 52 C 1 D 3 (人)

19 先生方は生徒からの相談に積極的・親身に応じている。



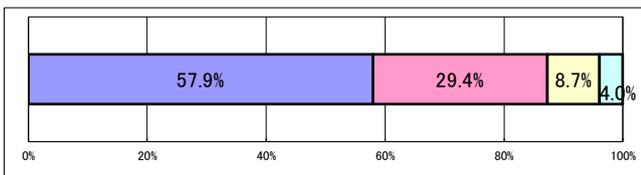
A 73 B 48 C 4 D 2 (人)

20 学校は、いじめの早期発見、防止など、いじめに対する対応を十分にしている。



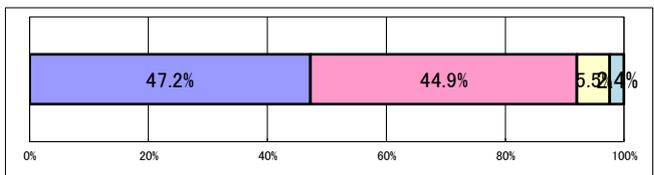
A 75 B 45 C 5 D 2 (人)

21 私が所属している部活動は、指導が十分に行われている。



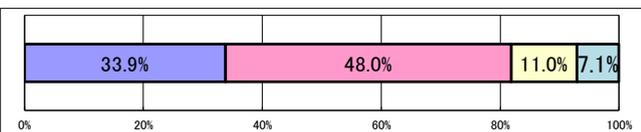
A 73 B 37 C 11 D 5 (人)

22 この学校に入学して良かったと思う。



A 60 B 57 C 7 D 3 (人)

23 知人や友人に、サビエル高校への入学を勧める。



A 43 B 61 C 14 D 9 (人)

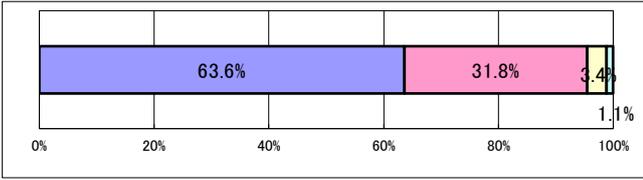
2019年度 保護者満足度アンケート(第2回) 集計結:その1

実施日:2020年3月9日~27日

対象:保護者(1, 2年生)

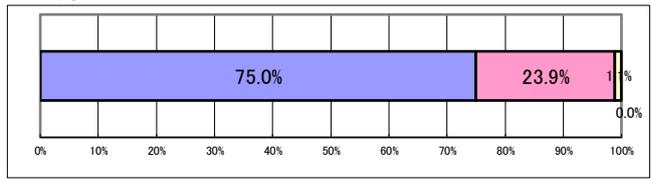
評価基準[A:そう思う B:どちらかといえばそう思う C:どちらかといえばそうは思わない D:そう思わない]

1 全校集会やホームページ等を通して建学の理念や教育方針等が生徒や保護者に伝わるようにしている。



A B C D
56 28 3 1 (人)

2 学校は、生徒の安全確保を最優先し、危機管理を根拠とした運営を行っている。



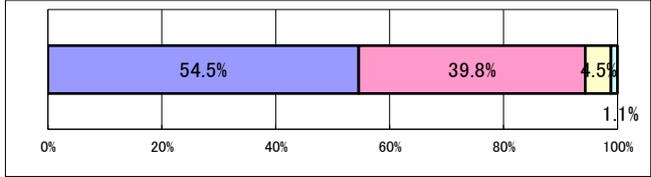
A B C D
66 21 1 0 (人)

3 学校は、保護者の話や声を聞く機会を設けている。



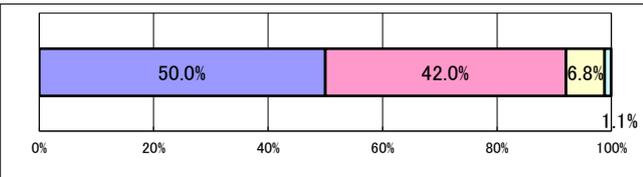
A B C D
50 33 4 1 (人)

4 学校は、生徒の話や声を聞く機会を設けている。



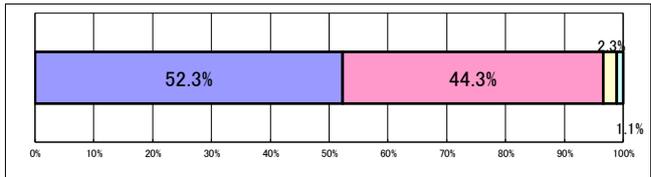
A B C D
48 35 4 1 (人)

5 学校は、保護者の要望を把握し、協力して活動している。



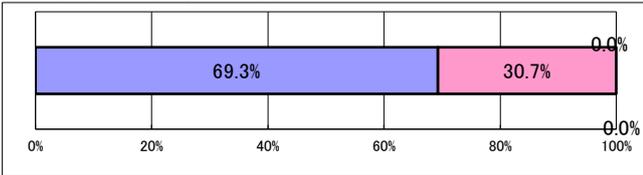
A B C D
44 37 6 1 (人)

6 学校と保護者との連携がうまく取れている。



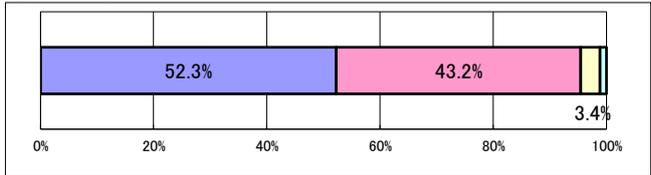
A B C D
46 39 2 1 (人)

7 学校は、ボランティア活動や国際交流活動を通して、他者のために生きる人材となるよう指導している。



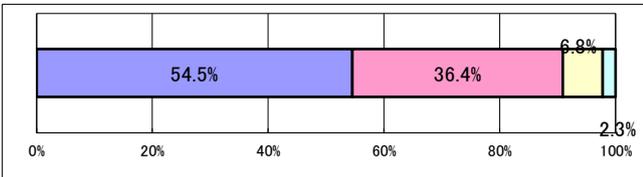
A B C D
61 27 0 0 (人)

8 学校は総合的な学習の時間や学校行事等で、様々な体験ができる指導をしている。



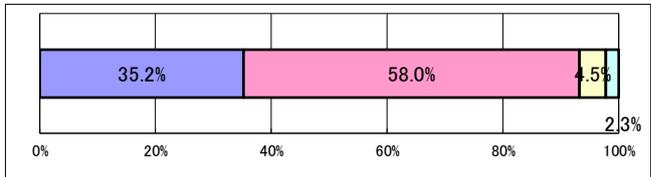
A B C D
46 38 3 1 (人)

9 学校の雰囲気がよく、子どもはいきいきと楽しく学校生活を送っている。



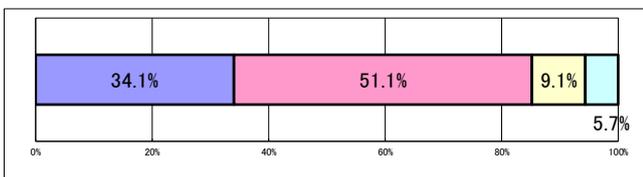
A B C D
48 32 6 2 (人)

10 学校は、生徒の興味・関心を高める授業を展開している。



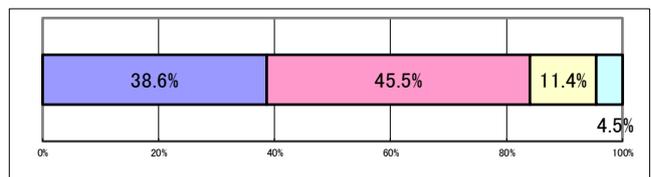
A B C D
31 51 4 2 (人)

11 子どもから「全体的に授業に満足している」と聞いている。



A B C D
30 45 8 5 (人)

12 子どもは、家庭学習の習慣が身についている。



A B C D
34 40 10 4 (人)

2019年度 保護者満足度アンケート(第2回) 集計結:その2

実施日:2020年3月9日~27日

対象:保護者(1,2年生)

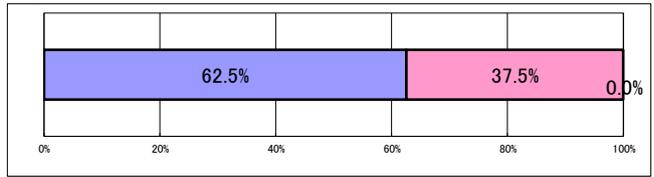
評価基準[A:そう思う B:どちらかといえばそう思う C:どちらかといえばそうは思わない D:そう思わない]

13 学校は、生徒の適性や希望等を生かした進路指導を行っている。



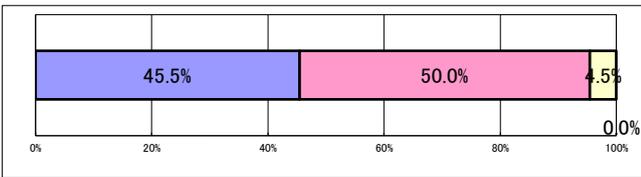
A 43 B 43 C 2 D 0 (人)

14 学校は、個別懇談等、生徒一人ひとりを大切にされた進路指導を行っている。



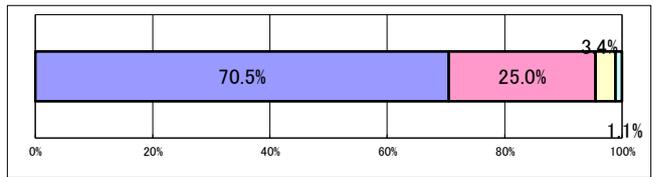
A 55 B 33 C 0 D 0 (人)

15 学校は、保護者との連携を密にした進路指導を行っている。



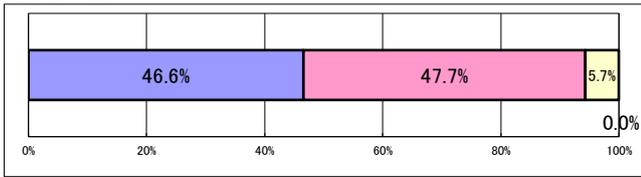
A 40 B 44 C 4 D 0 (人)

16 学校は、早期から進路に対する目標の意識づけを行っている。



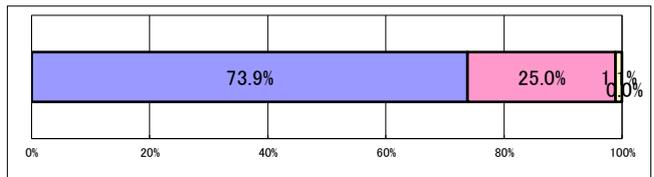
A 62 B 22 C 3 D 1 (人)

17 学校は、生徒に基本的な生活マナー・交通ルールが身につくように指導している。



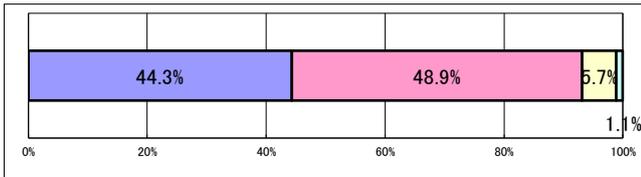
A 41 B 42 C 5 D 0 (人)

18 子どもは、髪型、服装などサビエルらしい身なりをしている。



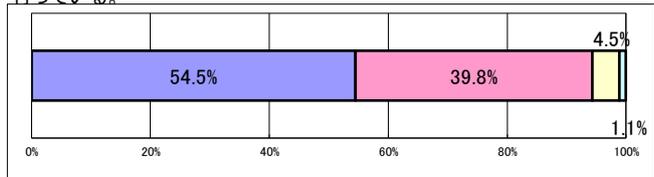
A 65 B 22 C 1 D 0 (人)

19 学校は、心身の悩みに応える指導を行っている。



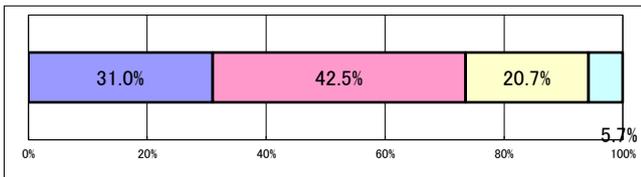
A 39 B 43 C 5 D 1 (人)

20 学校は、いじめの早期発見、防止など、いじめに対する対応を十分に行っている。



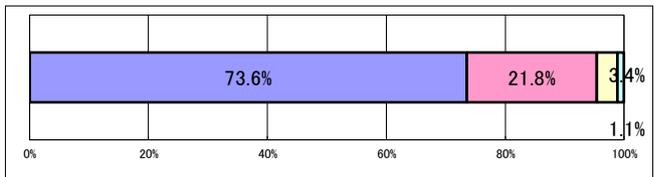
A 48 B 35 C 4 D 1 (人)

21 部活動の指導は十分に行われている。



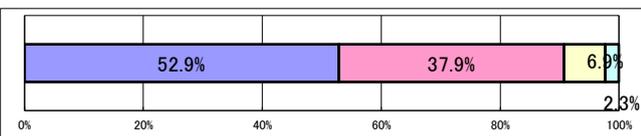
A 27 B 37 C 18 D 5 (人)

22 サビエル高校に入学させてよかったと思う。



A 64 B 19 C 3 D 1 (人)

23 知人や友人に、サビエル高校への入学を勧めたいと思う。



A 46 B 33 C 6 D 2 (人)